friends of the earth

see things differently

Climate Justice Now!

Asad Rehman
国際気候変動チーム　リーダー

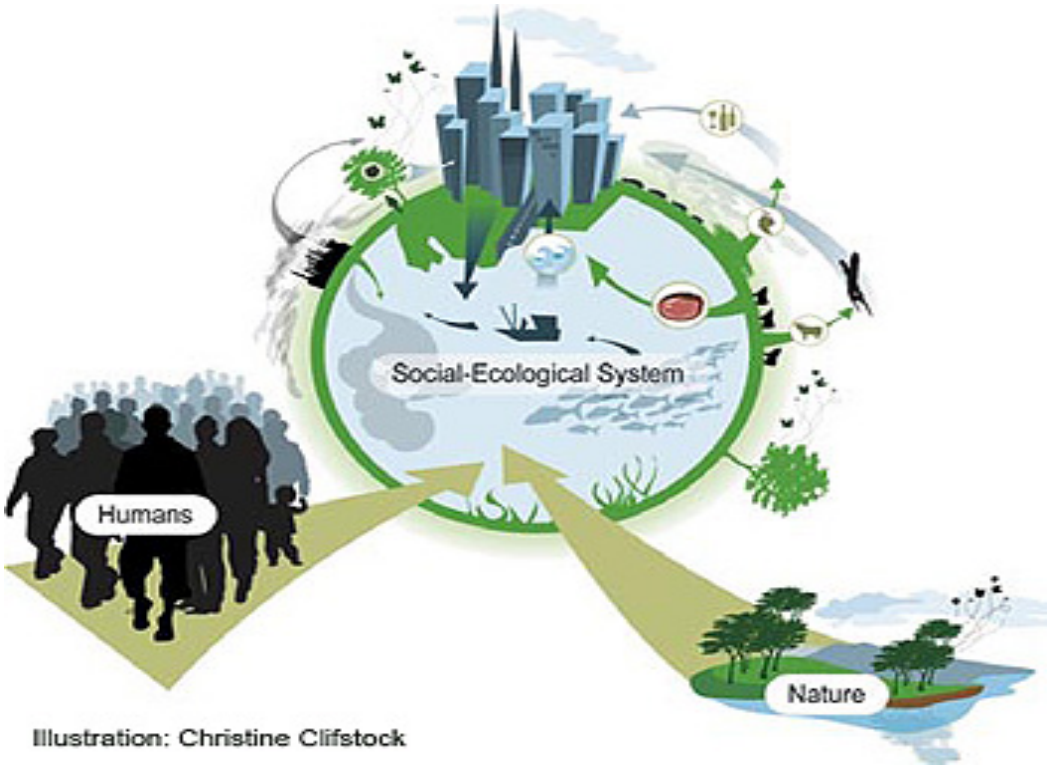
(Friends of the Earth EWNI
(イングランド、ウェールズ、北アイルランド))

２０１６年８月１日

friends of the earth
see things differently

なぜ気候正義なのか?

- 気候変動に立ち向かうということは、単に技術的な問題ではなく、倫理や政治の問題でもある
- （気候変動は）現在の社会システムの破綻の原因であると同時に症状でもある
- （気候変動は）システムの機能不全に取り組む事で止められる
- 最も気候変動の影響を受けている人々こそ、気候変動に対しての責任は大きく無い（＝先進国ほど大きな責任）
- 世界は非常に不平等- 気候変動の解決には、不平等の問題にも取り組まなくては行けない



パリ協定

Nations Unies
Conférence sur les Changements Climatiques 2015
COP21/CMP11
Paris France
SECRETAIRE EXECUTIVE CCNUCC
PRESIDENT
SECRETAIRE

パリ協定– 重要な外交的*勝利*

… hold the increase in global average temperature to **well below 2°C** above pre-industrial levels and pursue **efforts** to limit the temperature increase to **1.5°C**

2℃以下

1．5℃

…to undertake rapid reductions in accordance with **best science**

…on the **basis of equity**, and efforts to **eradicate poverty**.

公平性

ベストな科学

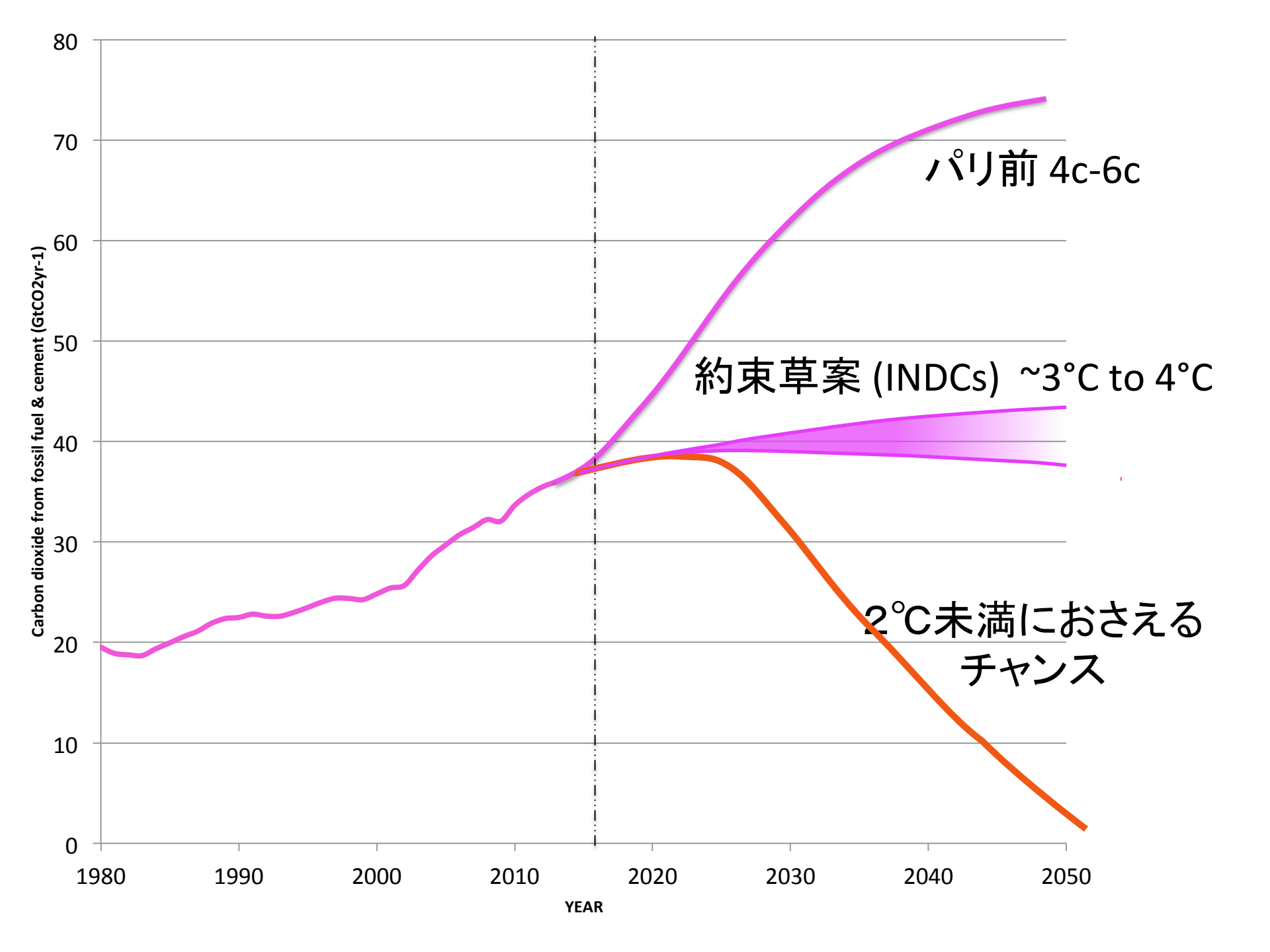
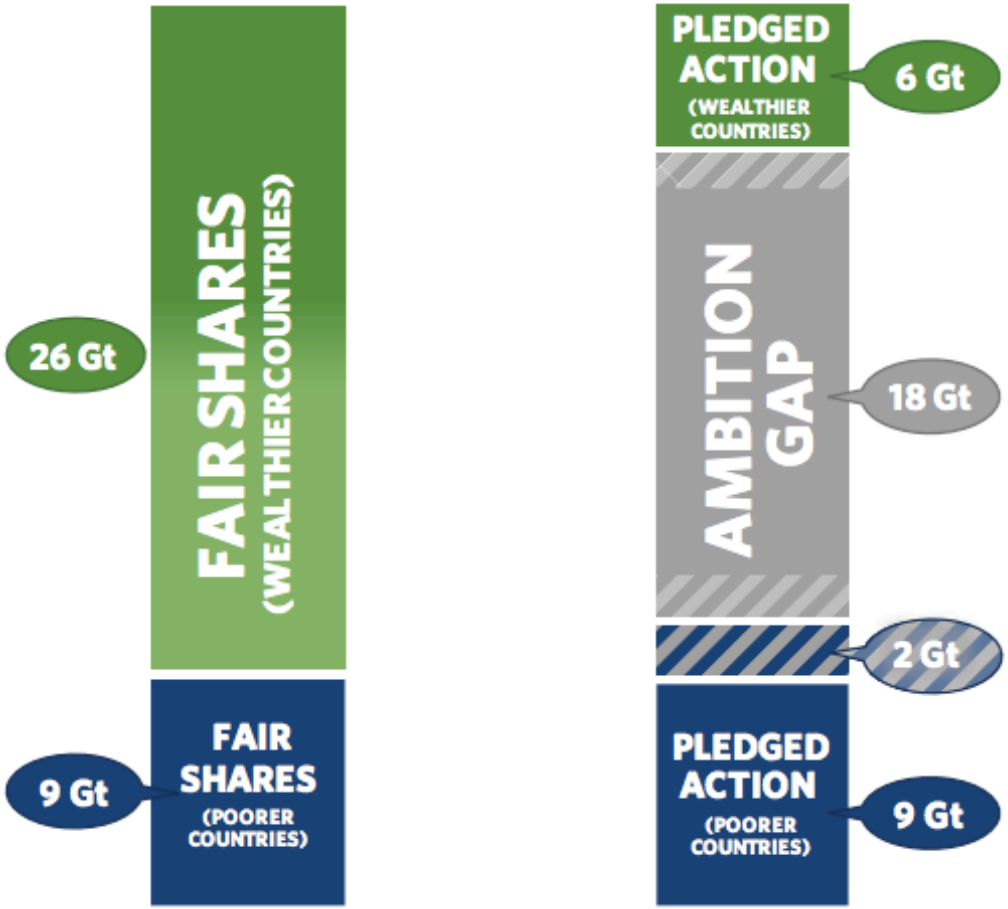

80
70
60
50
40
30
20
10
0
Carbon dioxide from fossil fuel & cement (GtCO2yr-1)
1980
1990
2000
2010
2020
2030
2040
2050
YEAR
パリ前 4c-6c
約束草案 (INDCs) ~3°C to 4°C
2°C未満におさえる
チャンス

FIGURE 9: FAIR SHARES VS. PLEDGED ACTION (mitigation in 2030 below baseline in Gt CO_2eq)



The left bar shows fair shares of wealthier countries (26Gt) divided into two: an indicative portion (darker green) that they would undertake domestically, and an indicative portion (lighter green) they would enable in poorer countries by providing financial and technological resources. The left bar also shows a portion (blue; 8.8Gt) that represents the mitigation that poorer countries would undertake domestically as their own fair share. The right bar shows the mitigation effort pledged by wealthier countries (green; 5.6Gt), by poorer countries that is not conditional on the receipt of international climate finance (blue; 8.8Gt), and by poorer countries that is conditional on finance (blue-grey striped; 2.0Gt). The right bar also shows the resulting ambition gap (grey; 18.3Gt) including the 'submission gap' (grey striped) that represents mitigation associated with wealthier and poorer countries that have not yet submitted an INDC (1.3Gt and 1.6Gt, respectively). This figure corresponds to the '1950 / Medium progressivity' equity benchmark and includes INDCs submitted by October 1, 2015.

1℃の気温上昇でも、気候変動の影響が表れている

- 農業の衰退
- 広がる食料安全保障への脅威
- より厳しい洪水や干ばつ
- 台風、ハリケーン
- 水不足
- 異常気象
- 住む場所を強制的におわれる（難民化）
- 紛争の増加

不正義の中暮らしている

- 3人に1人–30億人が、クリーンエネルギーまたはエネルギーへのアクセスなく暮らしている。
- 3人に1人– 25億人が衛生衛生システムへのアクセスなく暮らしている
- 10人に1人 – 7億人近くが、真水へのアクセスなく暮らしている
- 毎日3万人もの人が、さけられたであろう原因で亡くなっている

friends of the earth
see things differently

気候難民議定書

気候難民

- ２０１５年８月３１日、米国国務長官ジョン・ケリーは、アラスカ・アンカレッジで開かれた気候変動の会合で、気候変動が新たなタイプの移民、いわゆる「気候難民」が発生するだろうと警告
  “移民の問題は、今日のヨーロッパの課題だと思われがちだ…人々は水や食料がなくなり、部族が存続をかけて争っている時まで、（その危機に気付かず）待っている”

気候 & 環境 難民

- 気候変動の影響を受ける人々- 海面上昇、水ストレス、農業の崩壊、干ばつや飢餓などの気候変動の影響を受けている人々
- 環境難民 – 自然災害のために、住む場所を追われる人

法的な保護が何もない！

friends of the earth
see things differently

どうしたら成功できるか？
力を持たなくてはいけない！

変革は可能であるだけではない。
それは一つの生き方。

MOVEMENTS

build power not by
selling people products
they already want

but instead

by

TRANSFORMING

what people
think is possible.

皆に皆がほしがっている物を売る事によってではなく、人々のアイディアを可能にしていく変革を行う事で、運動は力を手に入れる。

Key Questions

Why power?

How do we engage people in ways that build power in the 21st century?

なぜパワーなのか？

21世紀において、どのようにしてパワーを手に入れるような形で人々を巻き込めるのか？

WHY POWER?

Different problems require different solutions.

What is your theory of change?

なぜパワーか？
ーーー

異なる問題には異なる解決策が必要
あなたの変革のセオリーは何？

WHY POWER?

Raising Awareness

Defining the Problem: We lack information.
Theory of Change: If people are informed, they will act to make change.

問題啓発

問題を定義する：我々には情報が不足している

変革のセオリー：もし情報があれば、物事を変えるために人々は動く

WHY POWER?

パワーの問題について

より説得力のある議論、より良いテクノロジー、キャッチーな広告、カリスマ的なリーダーは問題を解決しない。

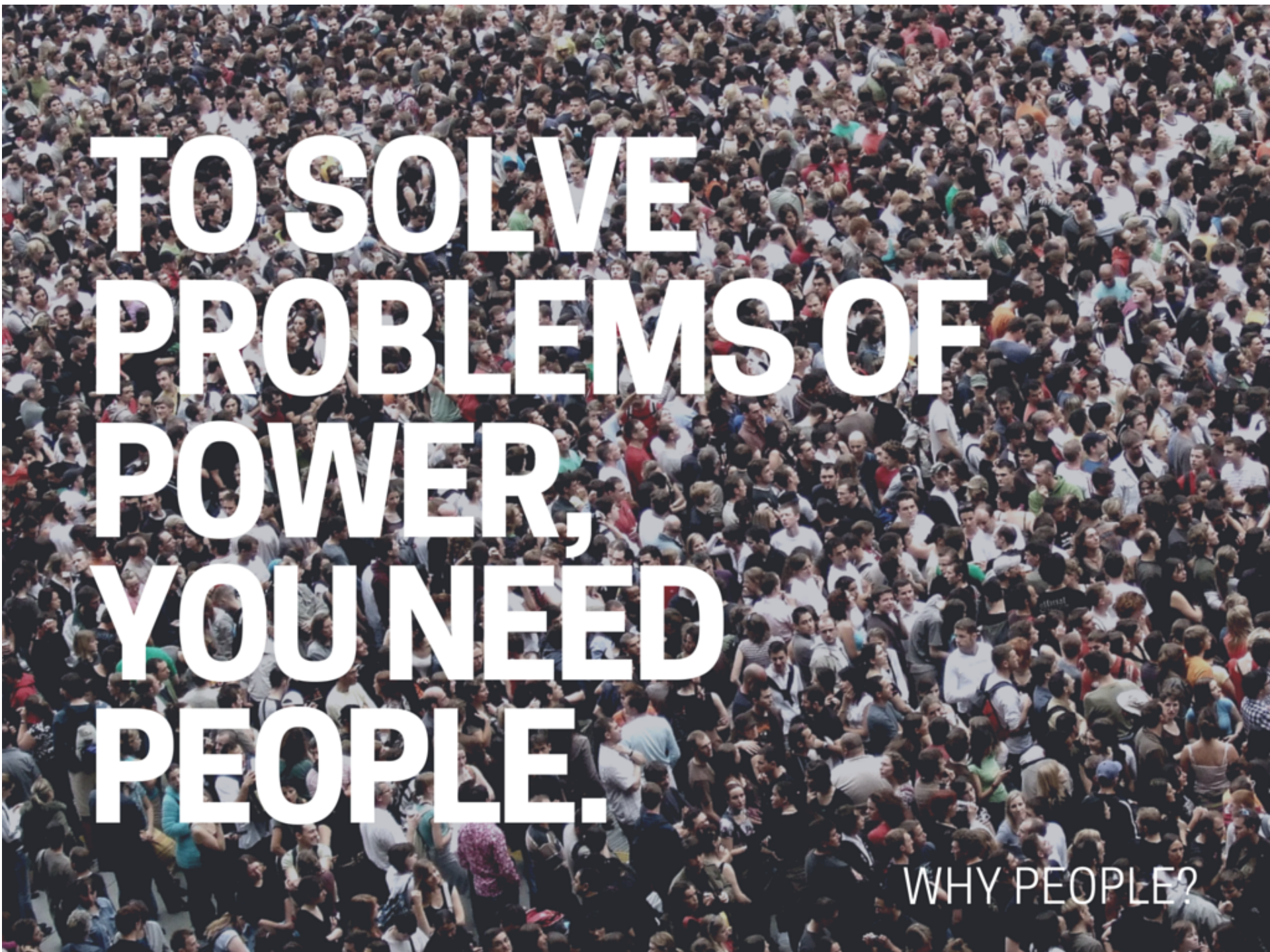
In problems of power, a more persuasive argument, a better piece of technology, a catchier ad, or a more charismatic leader will not solve the problem.

WHY POWER?

問題を定義する:
変革が必要な人には、変革を達成する力に欠けている

変革のセオリー:
変革を求めている人は、他人と協働して、変革に必要なリソースを得る

Defining the Problem:
People who want/need the change lack the power to make it.
Theory of Change: Those who want change work with others to acquire the resources they need to make the change they want.


TO SOLVE
PROBLEMS OF
POWER,
YOU NEED
PEOPLE.
WHY PEOPLE?

ホッキョクグマだけではなく、人間も！

- 私たちがエネルギーを生み出す方法、消費する方法を変える
- 私たちが食料を生み出し、消費する方法を変える
- 森林破壊をやめる
- 気候変動の影響を受ける人々に正義を
- 労働者にとって公正な変革（Just Transition）を
- 将来にむけた人々のビジョンを作り上げる

脱化石燃料！ 化石燃料はそのまま地中に

人々自身が所有する、分散型の再エネシステム

気候難民議定書: 正義と連帯 – 世界がすべての市民にとって安全な場所に

私たちのビジョン: 新しくてポジティブな、人、環境そして経済の関係性

私たちのミッション: 公平で公正な方法で、現在と未来の世代、そして私たちの地球を守るために緊急の行動を起こすため、人々を団結させ、行動を起こさせ、人々に力を与える

2018年に向けたムーブメント

- COP24 – 目標を1．5℃にするための最後のチャンス
- IPCCの1.5℃シナリオに関する気候科学レポートが出される
- 国連グローバルコンパクトの移民と難民に関するレポート

- COP24は、1.5℃目標、気候変動脆弱性、気候難民に関するCOPになるだろう
- アジアでの開催が予想されている

friends of the earth
see things differently

- …

地元でも、世界でも行動しよう！私たちの運動をつなげよう

We Can Win, We Must Win!

気候正義の運動に参加しよう

FoE Japanをサポートしよう

ありがとうございました

friends of the earth

see things differently